

糸井清掃センターの休廃炉について

1. これまでの経緯と市の考え

家庭及び事業所から排出される燃やせるごみは、沼ノ端クリーンセンター及び糸井清掃センターにて焼却処理していますが、リサイクル品目の拡大や平成 25 年 7 月の家庭ごみ有料化等によりごみ量が減少し、ごみ焼却量は沼ノ端クリーンセンターのみで処理が可能な 5 万 t 程度まで減少しました。

一方、平成 27 年度より 3 か年で実施している沼ノ端クリーンセンターの大規模改修工事におきまして、昨年度に 1 号炉の改修等が終了し、本年度も 2 号炉の改修が順調に進捗していることから、長寿命化が図られる見込みです。

また、周辺地域のご理解もいただいたことから、平成 30 年 4 月に糸井清掃センターを休炉とし、沼ノ端クリーンセンター単独運転での処理を行ってまいります。

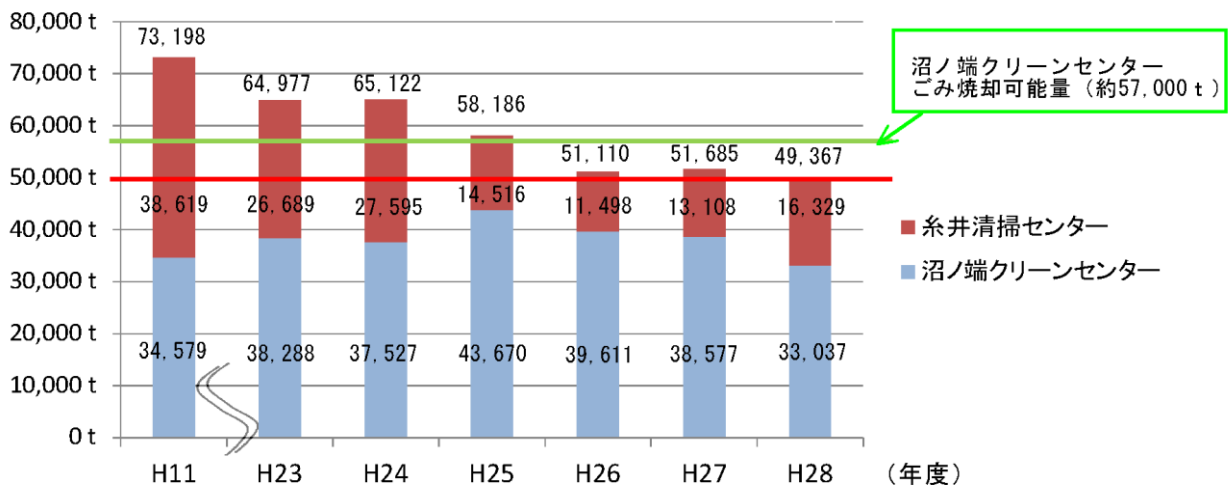


糸井清掃センター(2号炉)
昭和57年8月竣工
(建物は昭和47年建設)
200t/日×1炉



沼ノ端クリーンセンター
平成11年3月竣工
105t/日×2炉
破碎施設あり

位置図



ごみ焼却量の推移

2. 沼ノ端地区住民説明会の内容

日 時：平成 29 年 8 月 31 日(木) 18:30～19:10

会 場：沼ノ端児童体育館

対 象：東開町内会、沼ノ端中央町内会、沼ノ端北栄町内会、ウトナイ町内会、
拓勇東町内会、拓勇西町内会

参加者数：23 名

質疑内容：

質 問	回 答
余熱利用によるプールや風呂の設置予定について	常時 2 炉運転ではないため、余熱利用の余裕がなく、設置は予定しておりません。
沼ノ端クリーンセンターにトラブルが発生した場合の対応について	焼却炉が 2 炉あるため、片方で処理します。また、ごみピットにて一時貯留し、その間に修理が可能です。さらに、復旧までに長期間かかる場合は近隣自治体や民間企業との協力体制にて対応する考えで協議を進めております。
搬入車両の増加に対する交通安全について	周辺に小・中学校もあるため、収集車両に対する交通安全及び決められたルートによる搬入を徹底指導してまいります。
交通設備、道路の改修について	沼ノ端クリーンセンターの単独運転のための対応とはなりません が、まちかどミーティング等で市として地域の声を聞いていきたいと考えております。

3. 今後のスケジュール(予定)について

平成 30 年 4 月に糸井清掃センターを休炉とし、半年程度、沼ノ端クリーンセンターの安定稼働を確認後、廃炉の手続きを予定しています。

なお、沼ノ端クリーンセンターは大規模改修工事後、およそ 15 年程度の使用を想定しています。

平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度～
沼ノ端クリーンセンター 大規模改修工事				
糸井清掃センター 休廃炉の準備	糸井清掃センター 休炉	糸井清掃センター 廃炉		
	沼ノ端クリーンセンター単独運転			

※糸井清掃センターへのごみの搬入について

事業系ごみ :平成 30 年 1 月 13 日(土)まで

家庭持込ごみ:平成 30 年 3 月 31 日(土)まで